

教育学部 教員養成課程

教育学部 技術・ものづくり教育コース

		到達目標	ディプロマポリシー			
			感じる力	考える力	コミュニケーション力	生きる力
教科教育科目		<ul style="list-style-type: none"> <li>・技術・ものづくり教育の学習指導に必要な知識・技能を習得し、説明することができる。</li> <li>・習得した知識・技能を用いて授業を構想し、模擬授業を行うことができる。</li> <li>・模擬授業後の省察を通して、改善した学習指導案を作成することができる。</li> </ul>	○	◎	○	○
総合科目・基礎科目		<p>データサイエンス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これからの学生生活に必要な情報リテラシーやデータリテラシーを身に付け、実際の学修場面で活用することができる。</li> <li>・コンピュータの基礎知識や、インターネット活用の際に必要な情報通信技術に関する知識について習得し、説明しすることができる。</li> <li>・文章作成や表計算、プレゼンテーションなどの活用方法を習得し、実際に学修場面で活用することができる。</li> <li>・全学共通の学修項目として、主に教育分野で取り扱われるデータを用いてデータサイエンスの基礎を習得し、さらにそれらのデータを分析し、考察することができる。</li> </ul>	○	◎	◎	○
教科専門科目	技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・技術・ものづくりの基礎となる知識を習得し、各専門科目の相互関係を説明することができる。</li> <li>・より良い社会を築くために、技術・ものづくり教育が果たす役割について説明することが出来る。</li> </ul>	◎	◎	○	○

	木材加工	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木材に関する知識・技能をもとに、木材を活用して合目的な設計を行い、製作・評価することができる。</li> <li>・技術教育における木材工学およびその加工学の役割について説明することができる。</li> </ul>		◎	○	○
	金属加工	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金属材料に関する知識・技能をもとに、金属材料を活用して合目的な設計を行い、製作・評価することができる。</li> <li>・技術教育および工業教育における金属材料学およびその加工学の役割について説明することができる。</li> </ul>		◎	○	○
	機械	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機械工学に関する基礎知識を習得し、ものづくりにおける機械工学の役割を説明することができる。</li> <li>・機械工学に関する知識・技能を活用し、技術・ものづくり教育、工業教育を実践することができる。</li> </ul>	○	◎	○	○
	電気	<ul style="list-style-type: none"> <li>・技術教育および工業教育において必要な電気工学に関する知識を適切に説明できる。</li> <li>・電気工学の様々な技術について系統立てて理解し、評価できる。</li> <li>・技術教育および工業教育において必要な電気工学に関する技能を修得し、実施することができる。</li> </ul>		◎	○	○
	情報とコンピュータ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現代社会における情報技術の役割を理解し、技術教育および工業教育における情報技術の位置づけについて説明することができる。</li> <li>・情報技術に関する基礎的な知識・技能をもとに、問題の分析をもとに処理手順を設計し、プログラムとして実装することができる。</li> <li>・通信ネットワークシステムの基本的な仕組みを理解し、説明することができる。</li> </ul>		◎	○	○

	<p>栽培</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・技術教育および工業教育において必要な栽培に関する知識を適切に説明できる。</li> <li>・実習を通じて、勤労観や観察力、忍耐力を身に付け、協調性を取った行動ができる。</li> <li>・技術教育および工業教育において必要な栽培に関する技能を修得し、実施することができる。</li> </ul>	○	◎	○	○
--	-----------	---	---	---	---	---

#### 教育学部ディプロマポリシー (DP)

三重大学教育学部は、学校現場における諸課題に対応できる実践的指導力を身につけた地域に貢献しうる教育人材を育成します。

教育学部は、次のような資質・能力を備えた人に対して、厳格な評価基準に基づいて学位を授与します。

##### ・「感じる力」

教員に求められる使命や責任を理解し、幼児や児童生徒の心身の成長を支えることができる。

##### ・「考える力」

教育に関する専門的な知識や技能に基づいて学級等を経営するとともに、授業等を計画・実践し、さらなる改善策を考え示すことができる。また、教育をめぐる諸課題を把握し、解決策を考え示すことができる。

##### ・「コミュニケーション力」

子どもの多様性を認め、一人ひとりに配慮した教育を行うことができる。また、同僚、保護者、地域の人々と協働しながら諸課題の解決に取り組むことができる。

##### ・「生きる力」

社会人としての教養や公正な態度、柔軟な思考を身につけ、地域社会の動向を踏まえながら、責任ある行動をとることができる。また、自己研鑽の必要性を理解し、主体的・自律的に学び続ける意欲や態度を有している。